

イベント名	野鳥観察会（令和4年度）
概要	自然の大切さや環境保全に親しんでいただくことを目的に、野鳥観察会を開催しました。『日本野鳥の会群馬』所属の講師のもと、野鳥の特徴や観察のポイントなどの説明を聞きながら、嶺公園内を散策しました。
日時	令和5年2月19日（日） 午前9時から正午まで
場所	嶺公園（前橋市嶺町1300）
イベントの様子	○双眼鏡のピントの合わせ方 ①接眼レンズを自分の目幅に合わせます。 ②目標物を決めます。 ③ピントリングを回して、片目ずつピントを調整して準備完了です。 ○観察会の様子  カラスでも、 森林に生活圏を持つ「ハシブトガラス」 住宅地に生活圏を持つ「ハシボソガラス」 がいます。 <u>鳴き声</u> ・「ハシブトガラス」…カーカー ・「ハシボソガラス」…ガーガー 「ツグミ」 を発見。 早速、双眼 鏡で観察 します。  大堤沼では、滅多に見ることができない「オシドリ」を観察することができました。 オスが特に色鮮やかできれいでした！  手の上にエサを置くと「ヤマガラ」が食べにやってきました！  今年度は、16科31種の野鳥が観察されました。 観察会終了後のアンケートでは、 「色々な種類の鳥が見られて鳴き声が聞けて良かった」 「自分一人では見つけられない鳥も教えてもらい大変勉強になった」などの回答をいただき、大変有意義な観察会になりました。